



2013年4月30日

各 位

会社名 **株式会社メディopalホールディングス**
代表者名 代表取締役社長 渡辺 秀一
(コード番号 7459 東証1部)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション課 山崎 邦衛
(TEL. (03) 3517-5171)

簡易株式交換によるメディエ株式会社の 完全子会社化に関するお知らせ

当社およびメディエ株式会社（以下、「メディエ」という。）は、医療業界において医療材料の管理コードが標準化されていない現状に鑑み、医療材料の管理コード標準化を目指すべく、2013年4月30日開催のそれぞれの取締役会において、同年6月1日を効力発生日として、当社を完全親会社、メディエを完全子会社とする株式交換（以下、「本株式交換」という。）を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本株式交換は、最近事業年度末日において、完全子会社となるメディエの総資産の額が完全親会社となる当社の純資産の額の10%未満であり、かつ、メディエの売上高が当社の売上高の3%未満であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 本株式交換の目的

当社グループは、医療、健康、美における流通のスペシャリスト集団として、顧客起点という視点・意識を常にもち、安全かつ安定した価値ある流通を提供していきたいと考えております。

メディエは、創立以来、現在に至るまでに、約92万件の医療材料データベースを構築・提供しており、今後も多くの医療関係者のニーズにお応えしていきたいと考えております。

当社グループおよびメディエの共通の事業分野である医療材料につきましては、その管理コードが病院ごとに異なること、少量多品種であること、製品の入れ替わりが早いことなどから、日々変化する商品情報を正確に把握して、コード化や商品分類等を行う上で、医療機関をはじめとする業界関係者が苦慮している状況にあります。

このような中、当社グループおよびメディエは、共同で医療材料の管理コード標準化等に取り組み、医療機関をはじめ広く業界関係者に標準化された管理コードをご利用いただくことを目指してまいります。この取組みにより、医療材料に関する迅速で正確な受発注業務、物流管理の効率化等に寄与できるものと考えております。

2. 本株式交換の要旨

(1) 本株式交換の日程

2013年 4月30日	株式交換取締役会決議日
2013年 4月30日	株式交換契約締結日
2013年 5月23日 (予定)	株式交換契約承認株主総会 (メディエ)
2013年 6月 1日 (予定)	株式交換実施日 (効力発生日)

(注) 本株式交換は、当社については、会社法第796条第3項の規定に基づく簡易株式交換の手続きにより、株主総会の承認を得ずに行う予定であります。なお、本株式交換に係る手続きの進行その他の事由により必要な場合は、両者間で協議し合意のうえ、日程、手続き又は条件等を変更する場合があります。

(2) 本株式交換の方式

当社を株式交換完全親会社、メディエを株式交換完全子会社とする株式交換を行います。本株式交換は、当社については、会社法第796条第3項の規定に基づく簡易株式交換の手続きにより、株主総会の承認を得ずに行う予定であります。ただし、会社法第796条第4項の規定により、株式交換契約につき株主総会の承認が必要となった場合には、効力発生日の前日までに株主総会を開催し、株式交換契約の承認および本株式交換に必要な事項に関する承認を受ける予定です。

(3) 本株式交換に係る割当ての内容

メディエの株主に割当て交付する普通株式は、当社の保有する自己株式をもって行い、新株の発行は行いません。

	株式会社メディパルホールディングス (株式交換完全親会社)	メディエ株式会社 (株式交換完全子会社)
株式交換に係る割当ての内容	1	20,85

① 株式割当

メディエの普通株式1株に対して、当社の普通株式20,85株を割当て交付します。

② 本株式交換により交付する株式数

普通株式	583,800株
発行済株式総数 (自己株式を除く) に対する割合	0.26%

(4) 本株式交換に伴う新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

メディエは、新株予約権および新株予約権付社債を発行していません。

3. 本株式交換に係る割当ての内容の算定根拠等

(1) 算定の基礎および経緯

当社は、本株式交換における株式交換比率の公平性・妥当性を確保するために、両社から独立した第三者算定機関である税理士法人平成会計社（以下、「平成会計社」という。）を選定し、株式交換比率の算定を依頼いたしました。平成会計社は、当社の株式価値につきましては、東京証券取引所第1部に上場しており、市場価格が存在することから市場株価法（2013年3月31日を算定基準日とし、算定基準日以前の3か月間の終値平均株価）を採用して算定し、メディエの株式価値につきましては、DCF法および時価純資産法を採用して算定を行いました。

両社は、この算定結果を参考にして、協議を重ねた結果、本株式交換における株式交換比率について、前記2.（3）に記載の株式交換比率が妥当であるとの判断に至り、合意いたしました。

(2) 算定機関との関係

第三者算定機関である平成会計社は、当社およびメディエの関連当事者に該当せず、重要な利害関係を有しません。

(3) 割当ての算定となる前提

本株式交換比率算定にあたる前提として、両社において、大幅な増減益、資産、負債の金額が直近の財務諸表と大きく異なることは見込んでおりません。

4. 本株式交換の当事会社の概要

（2013年3月31日現在）

	株式交換完全親会社（連結ベース）	株式交換完全子会社
(1) 名称	株式会社メディパルホールディングス (MEDIPAL HOLDINGS CORPORATION)	メディエ株式会社 (MEDIE Co., Ltd.)
(2) 所在地	東京都中央区八重洲二丁目7番15号	東京都中央区入船三丁目10番9号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 渡辺 秀一	代表取締役社長 藤田 和子
(4) 事業内容	持株会社として「医療用医薬品等卸売事業」、「化粧品・日用品、一般用医薬品卸売事業」ならびに「関連事業」を行う関係会社の株式を所有する事による当該関係会社の経営活動の支配・管理・支援および当社グループにおける事業開発等	インターネットを利用した各種情報提供サービス、コンピュータのソフトウェアの開発および販売、医療用機械器具の製造・販売・輸出入、病院の管理・運営に関するコンサルタント業務、医学に関する図書の出版等
(5) 資本金	223億98百万円	14百万円
(6) 設立年月日	1923年（大正12年）5月6日	1980年（昭和55年）7月18日
(7) 発行済株式数	244,524,496株	28,000株
(8) 決算期	3月31日	3月31日
(9) 従業員数	11,115名	31名

<p>(10) 主要取引先</p>	<p>〔連結子会社〕 〔仕入先〕 武田薬品工業(株)、アステラス製薬(株)、中外製薬(株)、ファイザー(株)、ノバルティスファーマ(株)、大塚製薬(株)、グラクソ・スミスクライン(株)、MSD(株)、エーザイ(株)、田辺三菱製薬(株) 〔販売先〕 連結子会社、病院、診療所、薬局、ドラッグストア、ホームセンター等 〔営業地域〕 医療用医薬品等卸売事業会社(3社) (四国4県を除く1都1道2府39県) 化粧品・日用品、一般用医薬品卸売事業会社(1社) (1都1道2府43県の全都道府県)</p>	<p>〔販売先〕 エム・シー・ヘルスケア株式会社 東京大学医学部附属病院 (他、国立大学法人医学部附属病院) 一般社団法人外科系学会社会保険委員会連合 私立大学医学部附属病院 私立病院 国公立病院 SPD (Supply Processing & Distribution) 業者 特定非営利活動法人VHJ機構 (Voluntary Hospitals of Japan) (株)スズケン (株)メディセオ</p>																
<p>(11) 主要取引銀行</p>	<p>(株)みずほ銀行 (株)りそな銀行 (株)三菱東京UFJ銀行 (株)三井住友銀行</p>	<p>(株)三井住友銀行 (株)三菱東京UFJ銀行 (株)みずほ銀行</p>																
<p>(12) 大株主および 持株比率 (注)</p>	<table border="0"> <tr> <td>1. 武田薬品工業(株)</td> <td>10.15%</td> </tr> <tr> <td>2. MPグループメディセオ従業員持株会</td> <td>4.04%</td> </tr> <tr> <td>3. アステラス製薬(株)</td> <td>3.28%</td> </tr> <tr> <td>4. 日本トラスティ・サービス信託銀行(信託)</td> <td>2.90%</td> </tr> <tr> <td>5. 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">(三井住友信託銀行再信託分・エーザイ(株)退職給付信託口)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2.59%</td> </tr> </table>	1. 武田薬品工業(株)	10.15%	2. MPグループメディセオ従業員持株会	4.04%	3. アステラス製薬(株)	3.28%	4. 日本トラスティ・サービス信託銀行(信託)	2.90%	5. 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)		(三井住友信託銀行再信託分・エーザイ(株)退職給付信託口)			2.59%	<table border="0"> <tr> <td>1. 藤田和子</td> <td>87.14%</td> </tr> </table>	1. 藤田和子	87.14%
1. 武田薬品工業(株)	10.15%																	
2. MPグループメディセオ従業員持株会	4.04%																	
3. アステラス製薬(株)	3.28%																	
4. 日本トラスティ・サービス信託銀行(信託)	2.90%																	
5. 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)																		
(三井住友信託銀行再信託分・エーザイ(株)退職給付信託口)																		
	2.59%																	
1. 藤田和子	87.14%																	
<p>(13) 当事会社間の 関係等</p>	<p>資本関係</p> <p>人的関係</p> <p>取引関係</p> <p>関連当事者への該当状況</p>	<p>当社とメディエとの間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社との関係者および関係会社とメディエとの関係者との間には、特筆すべき資本関係はありません。</p> <p>当社とメディエとの間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社との関係者および関係会社とメディエとの関係者との間には、特筆すべき人的関係はありません。</p> <p>なお、メディエの株式交換契約承認株主総会後には、当社の子会社よりメディエに対して、取締役2名および非常勤監査役1名を派遣する予定であります。</p> <p>当社とメディエとの間には、記載すべき取引関係はありません。</p> <p>なお、当社の子会社は、メディエが販売するメディエデータサービスを購入しております。</p> <p>該当事項はありません。</p>																

(注) 当社は、自己株式7.77%を保有しておりますが、ここでは記載を省略し、持株比率は、発行済株式の総数から自己株式を控除して計算しております。

(14) 最近3年間の財政状態および経営成績

(単位：百万円)

	株式会社メディopalホールディングス〔連結〕 (株式交換完全親会社)			メディエ株式会社 (株式交換完全子会社)		
	2010年 3月期	2011年 3月期	2012年 3月期	2010年 3月期	2011年 3月期	2012年 3月期
純資産	330,992	340,983	354,343	257	285	310
総資産	1,166,486	1,284,679	1,274,411	300	323	362
売上高	2,546,029	2,662,821	2,750,233	240	279	262
営業利益	18,433	13,548	20,890	21	50	40
経常利益	26,802	22,888	31,548	24	53	42
当期純利益	1,958	1,704	11,650	21	30	28
1株当たり当期純利益(円)	8.31	7.27	49.60	750.68	1,080.21	1,000.07
1株当たり年間配当金(円)	18.00	18.00	18.00	100.00	100.00	100.00
1株当たり純資産(円)	1,236.15	1,275.94	1,329.60	9,212.15	10,192.36	11,092.42

5. 本株式交換後の状況

	株式交換完全親会社
(1) 名称	株式会社メディopalホールディングス
(2) 所在地	東京都中央区八重洲二丁目7番15号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 渡辺 秀一
(4) 事業内容	持株会社として「医療用医薬品等卸売事業」、「化粧品・日用品、一般用医薬品卸売事業」ならびに「関連事業」を行う関係会社の株式を所有する事による当該関係会社の経営活動の支配・管理・支援および当社グループにおける事業開発等
(5) 資本金	223億98百万円
(6) 決算期	3月31日
(7) 純資産	現時点では確定していません。
(8) 総資産	現時点では確定していません。

6. 会計処理の概要

本株式交換は、企業結合会計基準における「取得」に該当するためパーチェス法を適用することが見込まれております。

7. 今後の見通し

メディエは本株式交換により、当社の完全子会社になります。

また、本株式交換による2014年3月期の当社連結業績に与える影響は、僅少であります。

以上

(参考) 当期連結業績予想 (2013年1月31日公表分) および前期連結実績

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当期業績予想 (2013年3月期)	2,826,000	28,000	38,300	17,400
前期業績実績 (2012年3月期)	2,750,233	20,890	31,548	11,650